

講演者・シンポジストのご紹介

第1部 講演会 講師

武内 清先生

(敬愛大学教授、上智大学名誉教授)

【経歴】

千葉県生まれ、東京大学大学院博士課程満期退学、東京大学助手、武蔵大学専任講師・助教授・教授、上智大学教授、敬愛大学特任教授などを経て現職。東京大学大学院非常勤講師、ウィスコンシン大学客員研究員、放送大学客員教授などを歴任。

【著書】

『学生文化・生徒文化の社会学』ハーバスト社2014年、「教育の基礎と展開」（編著）学文社2016年、『子どもと学校』（編著）学文社2010年、『子どもの「問題」行動』（編著）学文社2010年、『大学とキャンパスライフ』（編著）上大学出版2005年、『キャンパスライフの今』（編著）玉川大学出版部2003年、『現代の学生文化と学生支援に関する実証的研究』（編著）科研報告書2015年、他

第2部 シンポジスト

葛城 浩一先生

(香川大学大学教育基盤センター准教授)

【経歴】

広島大学高等教育研究開発センターCOE研究員、香川大学大学教育開発センター講師、同准教授を経て現職、兵庫大学客員研究員。

【著書】

『ノンエリートのためのキャリア教育論』（分担執筆）法律文化社2015年、『大学改革を成功に導くキーワード30』（分担執筆）学事出版2013年、『変貌する世界の大学教授職』（分担執筆）玉川大学出版部2011年、『日本の大学教授市場』（分担執筆）玉川大学出版部2007年、他。

古田 薫先生

(兵庫大学健康科学部教授、兵庫大学学習支援センター長)

【経歴】

京都聖母女学院短期大学教授をへて現職。

専門は、教育行政学、教育政策学。教育行政・学校経営における政策やガバナンスのあり方を、公共哲学と個々の子どもの差異の尊重の両面から研究。兵庫大学併任研究員。

【著書】

教育法規スタートアップ 教育行政・政策入門』（共著）昭和堂2008年

『虚無感について 心理学と哲学への挑戦』（ヴィクトール・E・フランクル著、共訳）青土社2015年

『はじめて学ぶ教育課程』（共著）ミネルヴァ書房2016年。

岩田 薫先生

(兵庫県立東播磨高等学校長)

【経歴】

1957年生まれ。酪農学園大学大学院修了後、兵庫県立神戸聾学校教諭として兵庫県に奉職。新設の播磨南高校、阪神養護学校、多可高校、農業高校教諭を経て本県初の多部制単位制の西宮香風高校の開設時に問題行動専任教諭として関わり、不登校・非行・発達障害等、特別なニーズを要する生徒の対応に当たる。その間、兵庫教育大学大学院への二度の派遣で教科指導、特別支援教育、学校組織マネジメントについて先進の知見を得て、教育現場での実践に活かす。2007年こやの里特別支援学校教頭を拝命、尼崎西高校教頭を経て、神戸聴覚特別支援学校校長、東播工業高校を経て2016年より現職。

【役歴】

近畿聾教育研究会会長、全日本聾教育研究会副会長、兵庫県教育研究会生物部会長を歴任して2013年より兵庫県教育研究会情報部会長